

課題

数量の関係が次の式で表される
場面をつくりましょう。

$$(1) 20 + x = y$$

$$(2) 20 - x = y$$

言葉や図を使おう。

$$(3) 20 \times x = y$$

$$(4) 20 \div x = y$$

課題

数量の関係が次の式で表される
場面をつくりましょう。

Point!

図をかくと、
わかりやすい。

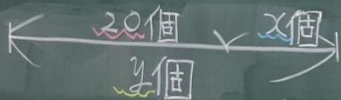
(1) $20 + x = y$

例

(2) $20 - x = y$

例

言葉や図を使おう。

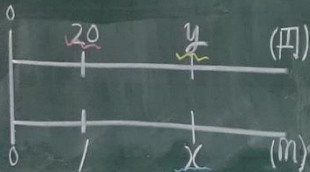
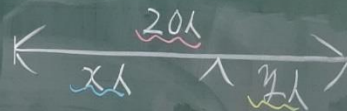


(3) $20 \times x = y$

例

(4) $20 \div x = y$

例



課題

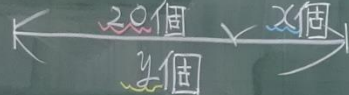
数量の関係が次の式で表される
場面をつくりましょう。

Point!

図をかくと、
わかりやすい。

(1) $20 + x = y$

例) みかんが20個あります。x個買ってきました。みかんは全部でy個です。



(2) $20 - x = y$

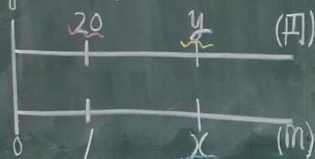
例) バスに20人が乗っています。x人がおりました。今バスにy人乗っています。



言葉や図を使おう。

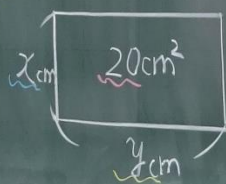
(3) $20 \times x = y$

例) 1mあたり20円のリボンをxm買うと代金はy円です。



(4) $20 \div x = y$

例) 場面を図で表しました。



長方形の面積 = 縦 x 横
だから、 $20 = x \times y$ となる
つまり $20 \div 4 = 5$
もし、 $x = 4\text{cm}$ 、 $y = 5\text{cm}$ なら

Point!

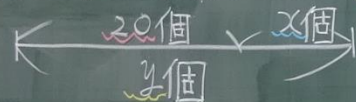
+の時は、
・合わせる
・合計は
-の時は、
・なくなる
・使うと
という言葉が使える。

課題

数量の関係が次の式で表される
場面をつくりましょう。

(1) $20 + x = y$

例) みかんが20個あります。x個買ってきました。みかんは全部でy個です。



(2) $20 - x = y$

例) バスに20人が乗っています。x人がおりました。今バスにy人乗っています。

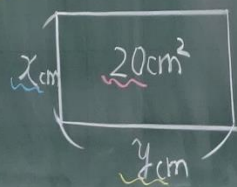


(3) $20 \times x = y$

例) 1mあたり20円のリボンをxm買うと代金はy円です。



例) 場面を図で表しました。



長方形の面積 = 縦 × 横
だから、 $20 = x \times y$ となる
もし、 $x = 4\text{cm}$ 、 $y = 5\text{cm}$ なら

$20 = 4 \times 5$ となる
つまり
 $20 \div 4 = 5$
x y

Point!

図をかくと、
わかりやすい。

まとめ

式からいろいろな場面
を考えることができる。

P29①と今を
やりましょう。

Point!

+の時は、
・合わせる
・合計は
-の時は、
・なくなる
・使う
という言葉が使える。

言葉や図を使おう。